

# 往還ノート

1 学期 2 号 (238 号) 2020 年 7 月


**放送大学** 広島学習センター  
福山サテライトスペース

## コロナ禍で栄養学は変わる

広島学習センター客員教授 加藤 範久

栄養学の研究を行っています。栄養学とは食べ物を健康の立場から評価する学問です。最近の栄養学では、生活習慣病の予防という観点から食品成分や栄養素の評価を行っています。栄養学は、時代と共に変遷してきました。以前であれば、脂肪の不足の影響が重要な課題でしたが、今日ではむしろ過剰摂取の問題が重要視されています。これまで私は一般市民を対象とした栄養学のセミナーや講演会などで皆さんと栄養学の問題についてディスカッションする機会がありました。さらには最近のコロナ禍でじっくり考える時間がありました。そこで、私が考えるこれからの栄養学の重要な課題について紹介します。



私は、肺の健康を維持するための栄養学がこれから重要になってくるのではと考えています。この問題に関する情報はこれまで極めて限られていました。我が国ではこの半世紀の間、肺炎が増加し続けており、最近では死因の第 3 位が肺炎となっています（第 1 位はがん、第 2 位が心疾患）。肺がんもがんの中では死因の上位にあります。世界全体でも肺疾患による死因が上位を占めています。肺炎の原因としては、タバコや大気汚染によることや老化に伴う誤嚥性肺炎も考えられています。新型コロナウイルスも重度の肺炎を引き起こします。ウイルスを完全に絶滅することは困難ですので、これからはウイルスとの共存共生の時代になるものと思われます。そのため肺炎を予防する食品成分や栄養素に関する学問がこれから重要になってきます。これからは、栄養学に限らず身を守る科学が大切になるのではないのでしょうか？

こうした問題を考えるようになったのは、放送大学での授業で誤嚥性肺炎に関する質問を受けたことがきっかけです。議論をする中で新しい疑問や発想が見つかることを度々経験しています。そうしたこともあり放送大学で皆さんの自由な議論が一つの楽しみとなっています。

新型コロナウイルス感染症をめぐる国内状況に鑑み、2020 年度第 1 学期単位認定試験につきましては、学習センター等で集合受験という通常の方法で実施することは困難と判断し、代替処置として、ご自宅での受験に転換いたします。詳しくは、広島学習センターのホームページをご確認ください。

### 目次

客員教員寄稿 .....	1	視聴学習・図書室からのお知らせ.....	4
「所長室コーナー」から.....	2	行事のお知らせ.....	4
事務室からのお知らせ.....	3	スケジュール(7月～10月).....	6

## 発表すること(9)

広島学習センター所長 山田 隆

学術研究の発表の場となる国際学会等では、多くの場合、ポスターによる発表が行われる。口演形式の発表に比べて、発表者と聴衆の距離が圧倒的に近く“突っ込んだ”議論ができる。何よりも、ポスターを前にしての議論を通じて、共通の研究テーマを持つ仲間と知り合い、研究者ネットワークを形成できる。大物研究者と一緒にポスターの前で記念撮影をする機会ともなる。その議論の対象はポスターに集約されている。限られたスペースの中に、研究内容は効果的に示されねばならない。PCによる作画ソフトが普及した昨今では、大方、ポスター構成は標準スタイルとなっているが、20～30年前は個性的なポスターが多かった。人目を引いて注目されるための様々な工夫が凝らされていた。花飾りの縁取りがあったり、観音開きの扉がついていたりする。そうかと思えば、パネル板の中央にA4紙片一枚を貼り付けただけのものまである。ポスターの上部半分を大きなタイトルと発表者情報だけで占めているものもある（発表実績をアピールするため?）。発表内容を別にすれば、芸術作品展のような趣があり、それはそれで面白かった。勿論、人波ができるポスターもあれば、閑古鳥が鳴くものもある。人気を決めるのは、発表内容の学術的価値であることは言うまでもない。自然科学の分野では、たった一枚の写真、一つのモデル図、一つの数式が決定的な意味を持つ場合がある。それでも、ポスター上では、それらは効果的に提示されねばならない。「ベストポスター賞」の受賞を狙うのであれば、それなりの工夫が必要となる。「効果的なポスター作成法」の指南本は、本屋の所定コーナーに所狭しと並んでいる。



ずいぶん昔になるが、カナダのバンクーバーで開催された某国際学会に参加した。関連研究で自分たちとは異なるデータを発表しているポスターを知った。是非、発表者（グループ）と議論がしたくて、ポスター現場に何回も足を運んだがいつも無人であった。ポスター発表では、指定時間帯にポスター前に立ち聴衆に対応する義務がある。隣のポスター発表者に聞いても「姿」を見たことがないという。学会終了後には、ポスターが消えていたので本人がいたことは間違いない。

折角の議論の場を失ったことが残念でならない。議論を通じて、先方から情報を得て、こちらからも情報を提供し、新しい「アイデア」が生まれたかもしれない。ポスターを前にしての議論を通じて、共通の研究テーマを持つ仲間と知り合い、研究者ネットワークを形成できるのに。

過去の機関誌「往還ノート」に掲載された所長室コーナーからの「発表すること」(1)～(8)は、広島学習センター・福山サテライトスペースホームページ機関誌紹介に「往還ノート」のバックナンバー(過去1年分)を掲載しておりますので、そこから閲覧することができます。(「発表すること」(1)～(8)は2018年7月号(230号)、10月号(231号)、2019年1月号(232号)、4月号(233号)、7月号(234号)、10月号(235号)、2020年1月号(236号)、4月号(237号)に掲載しています。)

## ●○次学期の履修手続きについて○●

☞学生生活の葉(大学院 P56~/教養学部 P60~/参照)

## ① 次学期も学籍のある方

次学期に履修する科目の科目登録申請を期間内に行ってください。

☞	申請期間	申請方法
郵送	<b>8月15日(土)~ 8月30日(日)本部必着</b>	7月中旬に送付されます科目登録申請票に次学期に履修したい科目を記入の上、大学本部へ郵送してください。
インターネット	<b>8月15日(土) 9:00~ 8月31日(月)24:00</b>	システム WAKABA の「教務情報→科目登録申請」から手続きを行ってください。

## ② 今学期で学籍の切れる方

引き続き放送大学で学習されたい方は、継続入学手続きを期間内に行ってください。

☞	出願期限	出願方法
郵送	<b>【第1回募集】 8月31日(月)本部必着 【第2回募集】 9月15日(火)本部必着</b>	7月上旬に送付されます継続入学用募集要項(※)もしくは一般の募集要項に必要事項を記入の上、大学本部へ郵送してください(選科・科目履修生から全科履修生に継続入学する場合は一般の募集要項にて手続きをしてください)。 <small>※集団入学、共済組合を利用しての入学、自主退学者には送付されません。</small>
インターネット	<b>【第1回募集】 8月31日(月)24:00 【第2回募集】 9月15日(火)17:00</b>	システム WAKABA の「教務情報→継続入学申請」、もしくは放送大学ホームページのインターネット出願から手続をしてください(教養学部への継続入学生で面接授業も登録したい方は下記◎部分を参照してください)。

## ③ 今学期末に卒業見込みの方

成績判定後に次学期に向けて手続きを行ってください。

必要な手続き	手続きに該当する方
科目登録申請(①参照)	今学期末で卒業できなかった方で、 <b>次学期も学籍がある場合。</b>
継続入学(②参照)	今学期末で卒業できなかった方で、 <b>次学期に学籍がない場合。</b>
	今学期末で卒業される方で、 <b>引き続き放送大学で学習を続けたい場合。</b>

## ④ しばらく科目登録していない方

全科履修生は連続して4学期(2年)間、科目登録申請及び授業料納入を行わないと除籍になります。連続して3学期間、科目登録手続き、授業料納入を行っていない方は、この機会に科目登録申請を行い、学習を再開しましょう。

## ◎ 継続入学生が学期当初から面接授業の登録申請をする場合

教養学部(全科履修生・選科履修生・科目履修生)への継続入学生で、学期当初から面接授業の登録申請を希望される方は、**科目登録申請期間中(8月15日(土)~8月31日(月))にシステム WAKABA(「教務情報→継続入学申請」)から出願を行う必要があります。(郵送での受付はありません。)**

- 科目登録申請期間外に継続入学申請を行った場合、面接授業の科目登録申請はできません。
- 出願時には、1科目以上放送授業又はオンライン授業を登録する必要があります。面接授業の登録申請のみでは出願できません。

## 視聴学習・図書室からのお知らせ

### ◆◇視聴学習・図書室の学期末臨時閉室について◆◇

次学期準備のため、広島学習センター視聴学習・図書室を **9月24日(木)～30日(水)**の期間、閉室します。福山サテライトスペース図書室は通常通り開室しています。

### ◆◇庄原教室での放送教材の視聴について◆◇

庄原教室(庄原市民会館：庄原市西本町二丁目 17-15)においても、放送教材の視聴ができます。現在、庄原教室に教材が配架されていない科目を履修されている場合は、複製もできますので、複製希望科目を **8月30日(日)**までに広島学習センター(☎082-247-4030)へ連絡してください。8月30日以降も複製の受け付けはいたしますが、複製作業に1か月程度要することから、教材の配架は10月以降となります。庄原教室へ現在配架されている科目については、広島学習センターへお問い合わせください。

※広島学習センター配架雑誌バックナンバー配布については延期いたします。詳細は追ってご連絡いたします。

## 行事のお知らせ

### 研修旅行 里山探訪「世羅台地」を巡る旅

今年の研修旅行は「里山」をキーワードに中国山地のふもとに位置する広島県世羅町を訪ねます。

「里山」の役割のひとつである行政の治水事業で整備している八田原ダム(治水・灌漑の多目的ダム)の見学と「里山」産業で、た、感染防止の一環で「3密」を、りますので、この点を考慮のうえで

**研修旅行は新型コロナウイルス  
感染拡大防止のため  
中止になりました。**

■日時：1

■場所：

■募集人員：福

(分

の

■申込期限：9月18日(金)

■申込先：広島学習センター又は福山サテライトスペース

■参加費：2,500円程度(予定)(昼食弁当代・体験料・保険料・負担交通費・雑費等)

※前日までに学生教育研究災害傷害保険に加入してください。

※昼食はファームランド内で弁当を食べることとしています。

(食堂ではありません。ベンチなどがあり馬・ヤギが見える場所(雨天でも可)です。)

※新型コロナウイルス感染症の収束状況により中止する場合がありますことをご了承ください。

\*\*\*\*\*行程\*\*\*\*\*

広島学習センター 8:00 出発 > 福山サテライトスペース 10:00 頃出発 >

八田原ダム(11:00～12:15 頃) >

世羅高原ファームランド(12:45～14:45 頃、昼食弁当・体験) >

帰路(福山サテライトスペース 15:45 頃着・発 > 広島学習センター 17:30 頃着)

広島学習センター30周年記念講演会  
公開講演会

広島学習センター30周年を記念して、高知学習センター前所長の吉倉 紳一名誉教授と、沖縄学習センター前所長の富永 大介名誉教授に講演いただく予定です。是非ご参加ください。

(講演内容の詳細は、決まり次第広島学習センターホームページへ掲載します。)

- 日 時：9月12日(土) 13:30～
- 講 師：吉倉 紳一 (高知大学名誉教授 放送大学高知学習センター前所長)  
富永 大介 (琉球大学名誉教授 放送大学沖縄学習センター前所長)
- 場 所：広島学習センター大講義室(3階)
- 募集人数：50名
- 申込先：広島学習センター事務室

2020年度 広島学習センター文化祭  
展示作品募集

今年も広島学習センターにおいて、文化祭を開催します。つきましては、学生の皆様より、文化祭で展示する作品(絵画、写真、俳句、短歌、ほか美術作品等)を募集します。作品展示を希望される方は、下記申込書に記入していただき、10月11日(日)までに事務室へ提出してください。

- 文化祭日時：11月1日(日)
- 展示会場：広島学習センター中講義室・小講義室(4階) (予定)

2020年度広島学習センター文化祭 作品展示申込書  
申込締切【10月11日(日)】

学生番号		氏名	
電話番号	( )	メール アドレス	@
団体名 (学生団体のみ)			
展示作品 の内容			

※学生団体での申し込みの場合は、代表者の学生番号・氏名を記入してください。

※展示用パネルは事務室で用意します。

※展示作品は10月25日(日)までに広島学習センターに搬入してください。

## 行事のお知らせ

### 行事中止のお知らせ

コロナウイルス感染拡大防止のため、8月に予定しておりました納涼会及び10月に予定しておりました福山サテライトスペース主催の美術鑑賞会は中止いたします。楽しみにお待ちいただいた皆様には大変申し訳ございませんが、ご理解いただきますようお願いいたします。

## 事務室からのお知らせ

### ●○次学期の学生証の交付について○●

☞学生生活の葉(大学院 P24~/教養学部 P18~/参照)

9月末で学生証の有効期限が切れる全科履修生の方、次学期に継続入学される方の学生証は、**10月2日(金)から交付**できます。有効期限が切れる方は旧学生証を、継続入学される方は旧学生証と「入学許可書」を事務室窓口まで持参してください。

顔写真を新しくされたい方は、更新の1か月前に学生生活の葉巻末にある「写真票」を放送大学本部学生課まで郵送いただくか、システム WAKABA「教務情報→学生カルテ」から変更してください。システム WAKABA は有効期限日の2か月前より変更可能です。

## スケジュール(7月～10月)

### 7月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

14日(火)～21日(火)単位認定試験(自宅での受験)  
※当初の予定から変更しています。

### 8月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	※13	※14	※15	※16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

15日(土)～30日(日) 科目登録申請期間(郵送)  
15日(土)9:00～31日(月)24:00 科目登録申請期間(Web)

### 9月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

23日(水)～30日(水) 視聴学習・図書室学期末臨時閉室  
27日(日) 学位記授与式/入学者の集い

### 10月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

3日(土) 大学院入試(筆記試験)  
10日(土) 研修旅行  
17日(土) 面接授業空席発表  
23日(金) 面接授業追加登録

閉所日(月曜日、祝日、所長が必要と認めた日) (※) 臨時閉所日

### <ご注意ください>

・8月13日(木)～16日(日)は、広島学習センター・福山サテライトスペースとも臨時閉所いたします。

広島学習センター

〒730-0053 広島市中区東千田町1-1-89  
TEL▶082-247-4030 FAX▶082-247-4461

福山サテライトスペース

〒720-0812 福山市霞町1-10-1(まなびの館ローズコム3階)  
TEL▶084-991-2011 FAX▶084-991-2012

MAIL / 学習センターHP

hiroshima-sc@ouj.ac.jp / <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/hiroshima/>

# 卒業・修了おめでとうございます

新型コロナウイルス(COVID-19)の感染が拡大している状況を受け、卒業生・修了生・入学生その他関係者の皆さまの健康・安全を第一に考慮した結果、学位記授与式及び入学者の集いは中止となりました。

## お祝いの言葉

春爛漫、桜満開の素晴らしい季節の下、学士 61 名、修士 3 名の方々が広島地区放送大学を卒業・修了されたことを、心よりお祝い申し上げます。皆様は、いろいろな目的をもち地道な努力を重ねしっかりとした意志を全うして、今花を咲かせました。この何物にも代えがたい喜びを誇りとし、自信を持ってますます社会で活躍してください。本来ならば、一人一人に学位記をお渡しし、この言葉を述べるべきですが、今年は、新型コロナウイルス感染症の蔓延により、学位記授与式を開催できませんでした。大切な機会を失ったことを極めて残念に思います。

さて皆様は、ここにひとつの目標を達成し、ひとつの花を咲かせました。花はそれだけで目立ちますが、花の下には葉と茎があります。全体は根によって支えられています。植物は、見える地上部と地下に隠れた根とは形も大きさもほぼ同形で対称といわれています。花が咲くのも地下の大きな根があるからこそです。花は目立ちますが、花を咲かせる根はなかなか見えません。花を咲かせるまでに根は十分に伸び広がらなければなりません。皆様は今花を咲かせたわけですから、これは十分な根を張っている証拠です。さらに、根をしっかり張れば、今咲かせた以上の花をまた再び咲かせることができるでしょう。学びに終わりはありません。日々のたゆまない研鑽によって根は地道に伸びて広がってゆきます。次のさらに美しい花を咲かせることを目指して、どうぞ皆様は学ぶことを続けてください。

令和2年3月吉日  
放送大学広島学習センター  
所長 山田 隆

【2019年度第2学期卒業生数】

学生所属	広島学習センター	福山サテライトスペース	学生所属	広島学習センター	福山サテライトスペース
生活と福祉コース	10	3	生活健康科学プログラム	1	—
心理と教育コース	18	3	臨床心理学プログラム	1	—
社会と産業コース	5	1	人文学プログラム	1	—
人間と文化コース	6	4	—	—	—
自然と環境コース	3	—	—	—	—
情報コース	6	2	—	—	—
合計	48	13	合計	3	—

## 目次

卒業・修了おめでとうございます	1	名誉学生表彰	3
学位記授与式客員教員祝辞	2	卒業生・修了生からのメッセージ	3

## 学位記授与式客員教員祝辞

広島学習センター客員教授 新垣 繁秀

卒業を迎えられた卒業生・修了生のみなさん、ご卒業、ご修了おめでとうございます。広島学習センターの客員教員の一人として、心からお慶びを申し上げます。また、みなさんの中には、見えない不安の中、努力を重ね、学問に研鑽し、卒業を迎えた方も多くおられると思います。これまで尽くされた努力と研鑽とを讃えるとともに、併せて、この日まで長きにわたって、みなさんの勉学と研究を支えてこられたご家族・友人の方々に対しても、ここに深く敬意を表したいと存じます。



さて、みなさんも承知のとおり、新型コロナウイルスが日本を含め世界各地に蔓延するという、予期せざる事態が発生し、また時々刻々、更新されていく報道にふれるたび、慄然とします。いまだ、その見通しは立たず、極めて難しい局面にあります。

そのため、この春、学位記授与式を取りやめる大学がいくつも出始めました。放送大学においても、残念ながら全体の卒業式のみならず、各学習センターにおける学位記授与式も挙行できない状況になってしまいました。

放送大学の学生の中には、人生の貴重な時間を、孤独の中、懸命に「学び」を続け、学位取得に至った方も多いのではないかと拝察します。学びの証を実感すべく、学位記授与式を心待ちにしていた方々も多くいたのではないのでしょうか。心惜しくてなりません。

ところで、わたくしが専門とする経済学（社会科学）では、株価の動き、経済予測の見通し、あるいは将来の財政状況など、様々な予測が取り上げられ話題になったりします。しかしながら、実は未来を語ることに、経済学は極めて慎重な姿勢をとっています。

かつてイギリス・ケンブリッジ大学の経済学者 A.マーシャルは、多くの経済学徒に「cool head（冷静な頭）と warm heart（温かい心）」を持ち、最高の能力を以て社会的課題に立ち向かい、力の限り努力を惜しまない経済学の徒を、一人でも多く育てることが私の念願」と語り、経済学の使命と cool head（冷静な頭）と warm heart（温かい心）の必要性を説きました。卓見ではないでしょうか。さらにこれは経済学ばかりでなく学問一般に通底しているとも思います。

卒業式を迎えられたみなさんも、マーシャルの「cool head（冷静な頭）と warm heart（温かい心）」を胸に、さらなる高みを目指してもらえれば嬉しく思います。そして、わたしたち教員も、この格言を肝に銘じ、みなさんに続く人たちの学びをサポートしていく所存でございます。

最後になりましたが、放送大学を卒業されていく皆さんは、ここで、学びの一区切りを迎えます。しかしながら将来を予測するのが困難な時代、これからの人生におかれても、いくつかの局面で、迷路に迷い込み、そこで、立ちすくんだりすることもあると思います。

是非とも、これまでの学びを羅針盤として、目の前で進行する見えない危機に、怯んだりしながらでも、今を生き、今を変えようと努力をし、お一人お一人のこれからの人生が、幸運に恵まれ、悔いのないものとなりますよう祈りつつ、わたくしの祝辞とさせていただきます。



## 名誉学生表彰

広島学習センター所属の住田 俊恵さんは、2019 年度第 2 学期に卒業された生活と福祉コースをもって、教養学部全 6 コースすべてを卒業し、見事グランドスラムを達成されました。

住田さんには、広島学習センター・福山サテライトスペースにおいて 5 人目となる放送大学名誉学生の称号が授与され、過日所長室において伝達式を執り行いました。

## 卒業生・修了生からのメッセージ

2019 年度第 2 学期卒業生・修了生の皆様より、卒業・修了にあたっての思いや、これから学ぼうとする学生の皆さまへ向けてのメッセージをいただきました。

### ●生活と福祉コース卒業 熊野 花子

この度、教養学部全科履修生として 2 度目の卒業を迎えることとなった。卒業研究では、貴重な食品素材のひとつをテーマに取り上げ、自然科学系実験手法を用いた研究に取り組んだ。また、学びの共同体を実感できるプロジェクトにも関わることができ、充実した日々を送ることができた。

私が放送大学での学生生活を本格的に再開して 10 年が経った。今後も、より豊かな人生を送るために、「学び」を通して知的探究心を深めていきたい。

### ●生活と福祉コース卒業 住田 敏恵

専業主婦です。6 コース卒業できました。

子ども達も県外の大学に行き“さあ？”と思っていた所、新聞広告で学生募集、即入学。当初広島は CS 放送と視聴覚室のテープで講義が聞けました。30 年振りの勉強で試験の結果は散散でした。以後、各科目とも 1～15 章まで丁寧に復習を行い試験に臨みました。面接授業は先生方と対面で疑問・質問、新たな知識をたくさん教えて頂きました。自分に一喜一憂の 270 単位。とても楽しい大切な 20 年間でした。

### ●生活と福祉コース卒業 森分 道洋

定年退職後、知人の勧めもあり、好奇心で始めた放送大学での学び(3 年次編入)でしたが、体系的に整理されたテキスト等の内容は有益でした。

現役時代は、業務に関する狭い範囲での知識が中心でしたが、放送大学は、教養全般について、好きな時間に自分のペースで学べ、かつ、多様性があるため、真に「学ぶことの楽しみ」と「知ることの喜び」を実感します。今後は、心理と教育コースに再入学し、大学院(選科)と併せて学びを続けます。

### ●心理と教育コース卒業 河瀬 博士

2016 年 2 学期に、オンライン授業「がんを知る」を履修し、そこでのディスカッションや最終レポートが契機となり、卒業研究に結びついた。卒業研究では、生涯学習論のゼミに所属し、東京文京学習センターであるゼミに、月 1 回参加した。

また、2019 年 9 月に幕張本部で開催された「日本展示学会」に参加し、放送スタジオ見学や製作実習を体験した。1 つの番組を製作するのに 3 年かけるということを知り、モチベーションが上がった。



### ●心理と教育コース卒業 宮原 美貴

この度卒業が決まり、安堵と一抹の寂しさを感じております。介護の専門学校へ行く為に放送大学を選び、期待と不安を持ち入学致しました。自宅にネット環境が無い為、通学(笑)という手段で通った学び舎でした。ここでの4年半は、単位修得と共に、いかに学べる時間を作り出せるかが一つの課題であったと思います。4月から晴れて専門学生です。刺激ある学生生活をサポートして下さった皆様方に心から感謝申し上げます。

### ●心理と教育コース卒業 森本 さゆり

2年はとても早く、あっという間に卒業となりました。思うように学習できず、単位はとりましたが、学習した事が身についていないように思います。ただ、9年間受験し続けていた資格試験が合格でき、優秀者として東京で表彰されることになりました。放送大学の科目とは直接関係ないですが、コツコツ学習する姿勢が身についたおかげだと思います。まだまだいろいろ学びたいので、再入学することにしました。これからも孫たちに負けぬように、成長していきたいと思っております。

### ●社会と産業コース卒業 山本 寛

私は、今回で3コース目を卒業することができました。

公開特別講座、ゼミ、研修旅行など、学び舎の皆様と共に、学びながら楽しく学生生活を送っておりますが、こうして卒業できましたことは、ご指導戴きました諸先生方、種々な面で適切に支えて戴いた広島学習センターの職員の皆様方、先輩、同期の仲間、後輩の皆様のお陰と、心より感謝致しております。引き続き、次のコース「心理と教育」、大学院の科目を学び続けたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

### ●人間と文化コース卒業 山口 順

私は、放送大学に10数年在籍しながら不勉強のため今回やっと2コース目の卒業ができることとなりました。

数多くの講座が用意されている中で、自分のコース以外のものも選択でき、更に全国の学習センターで実施される「面接授業」も選択できることは非常に素晴らしいことで、広島以外の5学習センターの授業も受けました。

次は「自然と環境コース」の勉強をします。

### ●人間と文化コース卒業 吉田 保子

2回目の卒業です。芸術、文学、国際政治等の科目を学び、新しい刺激や感動を覚えました。新聞テレビ等で目にする事柄と放送大学で学んだことがリンクするとうれしくなります。面接授業では体験型の授業が楽しく、他県での開催分も視野に入れて選ぶようになりました。

放送大学は私の生活に活を入れてくれるビタミン剤のような存在です。今度は「自然と環境コース」に入学します。楽しみながら「学び」を続けたいと思っております。

### ●情報コース卒業 小島 健一

私は今回三度目の卒業を迎えました。この間、教職員の皆様方や学部生の方々にはいろいろとお世話になり有難うございました。

定年退職後に入学し、六年かけて卒業しましたが、新しいことを学ぶことの楽しさと充実感を感じ、引き続き他コースへ再入学して学んでいます。グラッドスラムを達成した先輩方に少しでも近づきたいと今後もできる限り勉強を続けていきたいと思っております。

卒業・修了  
おめでとうございます

